

さざなみ

小松市立向本折小学校
学校だより
令和5年12月22日
校長 中出 安彦

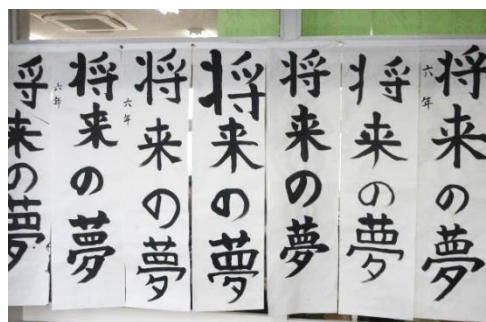
2学期終了 冬休みスタート

8月31日に始まった2学期78日間が終了しました。運動会や社会見学、持久走記録会、秋のお楽しみまつりなどの全校行事をたくさん行うことができました。特に今年は、新型コロナウイルスの5類移行後初の2学期であったり、創立150周年行事があったりと、もりだくさんな2学期となり、子どもたちの生き生きと活動する姿、成長した姿をたくさん見させてもらいました。これらの活動の中で感じた達成感や成功体験を自信として、大切にしていってほしいと願っています。

2学期に一人一人の頑張りや伸びた点について、学期末の個人懇談や通知表でお知らせをしました。頑張れたことは自信を持って続け、もう少し頑張れそうなことは3学期の目標にしてほしいと思います。ご家庭でも、ぜひ、話し合ってください。

明日から冬休みとなり、冬休みの間に新しい年がきます。「一年の計は元旦にあり」ということわざの通り、1年の始まりの日に、「今年はこんなことをやってみよう」という新しい決意をして、新しい年を迎えてほしいと思います。

保護者のみなさまには、授業参観や150周年行事をはじめ様々な行事にご参加、ご協力いただき、本当にありがとうございました。令和6年もご協力のほどよろしくお願いいたします。どうぞよいお年をお迎えください。



～ にこにこ集会 ～ 12/15

12月10日は、「世界人権デー（Human Rights Day）」と定められており、人権デーを最終日とする1週間（12月4日から12月10日）は「人権週間」です。

インフルエンザが流行したために1週間遅れとなりましたが、この期間にあわせて「にこにこ集会」を行いました。「学校を やさしいことばや 人をみとめる言葉で いっぱいにしよう」をめあてに、各学級で話し合った「ほわほわ言葉」の発表や「ほわほわ言葉ビンゴ」等を行い、あたたかい言葉であふれた1時間となりました。「よくがんばったね」「ありがとう」「ファイト！」「ナイス！」・・・など、言われると気持ちがふわふわして嬉しくなる言葉、言われると気持ちが励まされる言葉がいつもあふれている学校になってほしいと願っています。

